

茨木高校 親子交流授業のお知らせ

お子さんといっしょに高校で交流しませんか？

必ず下記の趣旨、注意点などを一読いただき、

同意の上、右の二次元コードよりお申し込みください。



～茨木高校の親子交流授業の趣旨～

茨木高校の1年「家庭基礎」保育分野の学習では、地域のお子様（乳児さん）を育児中の保護者の方にお子様と来校いただき、交流授業を進めてきました。コロナ禍で昨年、一昨年と中止してきましたが、子育てについて考える貴重な機会として、3年ぶりに復活します。

この交流授業の中では、子どもを「かわいい！」とだけ受け止めがちな高校生が、お母さん・お父さんにインタビューすることにより《子育て》が大変であると同時に、大変喜びで、幸せでもあるのだという実感と、生徒たちが自分もこんな風に育ててもらったという、親に対する感謝の念がもつことができる…《子育て》が難しいといわれる時代だからこそ、伝承文化としての子育てを考え、体験する機会としたいと考えております。

☆交流会場は茨木高校久敬会館 1 階です。集合は、**茨木高校北門**です。

2023度 授業の日程および集合時間（全て同じ時間帯）

- ・11月 7日（火）1年4組
- ・11月 9日（木）1年6組
- ・11月13日（月）1年3組
- ・11月15日（水）1年7組
- ・11月16日（木）1年2組
- ・11月17日（金）1年5組
- ・11月24日（金）1年1組
- ・11月27日（月）1年8組

～大まかな流れ～ ※高校生5人1グループ×8班

親子交流授業 11：00～11：40頃

10：35～45に北門でお待ちしております。

その時間に、お集まりください。※この時のみ開場

北門、久敬会館入口、受付に案内の生徒を配置します。

久敬会館入口の受付で『名札』に記名します。

子育てインタビュー&いっしょに遊びます。

11：40頃終了～解散です。

＜親子交流授業の内容＞

1. 案内・受付…同じ形（図形・動物・植物など）の名札をつけている班で過ごします。
2. 生徒たちがいろいろなアプローチを試みながら、子どもとの距離を縮めます！
3. 子育てインタビュー…生徒たちがいろいろインタビューします。お答えになれる範囲でお答えください。もちろんお答えにならない自由もございます。ご心配なく！ぜひお母さま、お父さまも高校生にいろいろ聞いてみてください。（今の高校生がどんな風に生活している…など。）

4. 遊び…特別な用意はしていません。高校生が考える工夫はします。

遊びは「さんま」があれば成立します。「時間・空間・仲間」さえあれば、遊びは創出されます。ただ子どもは、特に母親と共にいる場合、思うようにはなりません。「自分の思うようにならない」体験も必要だと考えています。皆様から見れば「もっとこんな風にすればいいのに…」という場面もあります。成功体験だけでは子育てはできません。「これではダメや、どうしよう??」という体験も貴重です。どうぞ「待ちの姿勢」で生徒の動きを見てください。

ただし、子どもが苦手な生徒もいます。また、あふれる道具やおもちゃなしでどこまで関わるができるか…すべてはつながるチャレンジです。

5. 観察…記録担当の生徒がおります（バインダーに記録用紙をはさんでいます）

6. 感想…アンケート用紙を準備しています。本日の感想や気づいたことをお願いいたします。皆さんの感想は、生徒の感想と共に後の授業に反映させていきたいと考えています。

7. その他

当日来られない場合の連絡

子育て支援総合センターより1週間前に送付しますメールに記載の電話番号へお願いいたします。学校の方への連絡は不要です。お母さま、お父さまなど、保護者やお子様の体調を優先してください。

茨高内での注意点

高校生との交流授業を安全に行うために、以下のことにご理解ご協力ください。

- (1) 校内は通常授業が行われています。お静かにお願いいたします。
- (2) 自転車は、北門から入り、指定の場所に置いてください（生徒がご案内します）。
- (3) 校内は子ども用にはできておりません。危険な箇所もあるかと思えます。会場に入るまでは、決してお子様から目を離さずをお願いいたします。
- (4) 校内の事故については、学校は責任を取ることができませんので、どうぞ安全には十分ご配慮のほど宜しくお願いいたします。
(ただし、安全を期して保険加入しますので、住所・電話・氏名・生年月日をお知らせください。尚、個人情報授業後速やかに適性に処理いたします。茨木市。)
- (5) 会場では、教員も生徒もお子様の安全第一につとめます。トイレは生徒がご案内します。
- (6) お子様の様子がすぐれないとき、隣の部屋が使えます。ご遠慮なく、申し出ください。
- (7) 記録映像・スナップ写真を撮らせていただきます。研究記録及びHP掲載に使用予定。
- (8) お帰りの際、お子様が校内の花壇や植え込みなどに入られないようご留意ください。
- (9) 授業に参加後、食堂やベンチの利用は、ご遠慮ください。

この親子交流授業が、現代社会のあらゆる場面で、経験不足が指摘される高校生にとって貴重な体験学習となり、双方向の学びとなることを切に願っております。